

あかるいまち 21

No.1778 2026年1月26日
組合員活動推進課 082-532-1264

	1月	2025 年度
組合員ふやし	109 人	1,100 人
出資金ふやし	667 万円	10,020 万円
純 増	▲1,222 万円	▲4,139 万円

健康づくり委員長会議に出席して

2025年12月4日～5日、大阪で開催された健康づくり委員長会議で、慶應義塾大学大学院の堀田聰子教授から「認知症」についての講演を聞き学んできました。

私たちの中に認知症になると何もわからなくなりできなくなる、恐れといった「古い認知症観」が根強く残っているということ。それによって、本人抜きに本人のことを決める状況や認知症になることを受け入れがたい状況、認知症の人が社会的に孤立する状況を作り出しているのではないかとの問い合わせがありました。実際に認知症の人へのインタビューでは基本的な感情（怒り、嫌悪、幸せ、恐れ、悲しみ、驚き）のうち認知症の人が最も強く表していたのが「幸せ」であったこと、自らができること・できないことを理解し、それぞれの工夫を編み出し生活していることなどが紹介されました。私たちは認知症を正しく理解し、認知症になっても自分らしく生きられるという「新しい認知症観」を広めることにより、日常生活及び社会生活を営むことができる共生社会を作り上げていく必要があると考えさせられました。

健康づくり委員会 堀田悦子



八丁座で映画『国宝』を 鑑賞しました♪ ～都支部 おたのしみ班

2月17日（土）、職員含め8名でおたのしみ班会を実施しました。

観に行ったのは『国宝』。ロングラン上映のため時間の都合がつかか心配でしたが、八丁座に12:25の上映があり一安心。

チケットを購入後、まずはお昼ご飯を食べようとランチを楽しみました。各々が好きな料理を頼み、話に花を咲かせます。「みんなで食べると美味しいわ」との言葉には、皆さん大きく頷いておられました。

食後はいよいよ映画鑑賞です。参加された方からは、「登場人物たちの葛藤、血筋と才能、もがき苦しむ壮絶な人生だったが、そこに深い友情を感じた」「主演の二人がすごく素敵だった！」「三時間もあったのに飽きなかったねえ」と、感嘆まじりの感想が寄せられました。

